

－平成28年社会生活基本調査の概要－ 三重県民の生活行動と生活時間

三重県戦略企画部統計課

目 次

過去1年間に行った生活行動の主な種類別行動者率	1
第1 生活行動に関する結果	
1 学習・自己啓発・訓練	2
(1) 男性は「パソコン等の情報処理」、女性は「家政・家事」、「芸術・文化」の行動者率が高い	
(2) 平均行動日数が多い「家政・家事」、「英語」	
(3) 10～24歳で行動者率が高いのは「英語」、25～64歳で高い「パソコン等の情報処理」	
2 ボランティア活動	4
(1) 2割9分の人が「ボランティア活動」、35歳以上の年齢層で行動者率が高い	
(2) 行動者率が最も高いのは「まちづくりのための活動」	
(3) 行動者の行動日数は「スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動」、「高齢者を対象とした活動」が多い	
3 スポーツ	7
(1) 6割強の人が「スポーツ」活動をしている	
(2) スポーツの行動者率が上昇	
(3) スポーツの行動者率は10～14歳の年齢階級を除く全年齢階級で上昇	
(4) 25歳以上では「ウォーキング・軽い体操」の行動者率が最も高い	

4 趣味・娯楽	12
(1) 8割強の人が何らかの「趣味・娯楽」	
(2) 行動者率が上昇したのは、「映画館以外での映画鑑賞 (TV・DVD・PC)」、「映画館での映画鑑賞」「テレビゲーム・パソコンゲーム (携帯用を含む)」	
(3) 10～54歳では「テレビゲーム・パソコンゲーム (携帯用を含む)」の行動者率が高い。65歳以上では「園芸・庭いじり・ガーデニング」、「趣味としての読書」の行動者率が高い	
5 旅行・行楽	17
(1) 7割5分の人が「旅行・行楽」	
(2) 行動者率は平成23年に比べて1.9ポイント上昇	
(3) 25～34歳、75歳以上を除くすべての年齢階級で行動者率が上昇	
(4) 海外旅行は「25～34歳」「55～64歳」女性の行動者率が高い	

第2 生活時間の配分に関する結果

1 1日の生活時間の配分	21
(1) 概観	
(2) 生活時間の動向	
ア 2次活動時間は増加、3次活動時間は減少	
イ 平日、土曜日、日曜日とも2次活動時間が増加	
(3) 年齢階級別にみる生活時間	
ア 高齢者で長い1次及び3次活動時間	
イ 生活時間 (総数) で2次活動時間が増加し、3次活動時間が減少	
2 1次活動時間	24
(1) 睡眠時間	
ア 平日、土曜日、日曜日とも睡眠時間が減少	
イ 45～54歳で最も短い睡眠時間	
(2) 食事時間	
ア 高齢者層で長い食事時間	
3 2次活動時間	26
(1) 仕事時間	
ア 土曜日、日曜日の仕事時間が増加	
イ 35～44歳 (男性)、45～54歳 (女性) で最も長い仕事時間	

- (2) 家事関連時間
 - ア 依然大きい家事関連時間の男女差
 - イ 依然長い女性の家事関連時間
 - ウ 家事関連時間は、有業者、無業者とも男女の差が拡大

4 3次活動時間 29

- (1) 休養等自由時間活動の時間
 - ア 休養等自由時間活動の時間は男女とも減少
 - イ 15～24歳で最も短い休養等自由時間活動の時間
- (2) 積極的自由時間活動の時間
 - ア 積極的自由時間活動の時間は増加
 - イ 極的自由時間活動の時間は10～14歳で大きく増加

第3 主要統計表

- 第1表 男女，ふだんの就業状態，年齢，行動の種類別総平均時間（週全体）
- 第2表 男女，ふだんの就業状態，年齢，行動の種類別総平均時間（平日）
- 第3表 男女，ふだんの就業状態，年齢，行動の種類別総平均時間（土曜日）
- 第4表 男女，ふだんの就業状態，年齢，行動の種類別総平均時間（日曜日）
- 第5表 男女，年齢，学習・自己啓発・訓練の種類別行動者率，平均行動日数
- 第6表 男女，年齢，ボランティア活動の種類別行動者率，平均行動日数
- 第7表 男女，年齢，スポーツの種類別行動者率，平均行動日数
- 第8表 男女，年齢，趣味・娯楽の種類別行動者率，平均行動日数
- 第9表 男女，年齢，旅行・行楽の種類別行動者率

付1 平成28年社会生活基本調査の概要

付2 用語と分類